

## 新規 認定ログビルダー資格試験の実施案内

令和5年10月30日

一般社団法人 日本ログハウス協会

一般社団法人 日本ログハウス協会では、ログハウス部材の加工、建築技能の向上を図り、ログハウスの品質を高め、ログハウス関連産業の健全な発展に資するため「認定ログビルダー」制度を定めています。

「認定ログビルダー」とは、ログハウス建築業務に従事する者が、ログハウス協会が行う「資格検定試験」に合格し、登録料を納付して「認定ログビルダー名簿」に登録された者で、「認定ログビルダー」には「認定ログビルダー証」が交付されます。

また、この登録の有効期間は5年間で、登録の更新を受けなければ失効します。偽り、その他不正な手段により資格を取得した者「認定ログビルダー」としての品位を著しく傷つけた者は、資格が取り消されます。

認定ログビルダーは、CCUS（建設キャリアアップシステム）資格制度のレベル3（シルバーカード）認定の保有資格の条件になっています。さらに、今回の講義内容のうち登録基幹技能者（安全管理等）の知識については、レベル3取得後を見据え、CCUS 資格制度のレベル4（ゴールドカード）取得講習会の内容に準じたもので、レベル4取得の準備講習になります。

（CCUS 等の詳細は別添資料を参照）

このたび、下記により「認定ログビルダー」の新規認定のための試験を行います。

### ○受験資格

「ログハウスの建築業務について、7年以上の実務経験を有する者」

### ○試験区分

次の2部門があります。

- \*「マシンカット部門」加工されたログ材の組み立て（マシンカットログ）
- \*「ハンドカット部門」チェーンソーによるログ部材の加工及び組み立て（ハンドカットログ）

受験を申し込まれる方は、下記に留意の上、（別紙1）「認定ログビルダー試験事前申込用紙」に記入し、令和5年11月16日（木）「必着」までに、FAX又はメールにて「ログハウス協会事務局」にお知らせ下さい。

また、（別紙2）の「認定ログビルダー資格検定試験申込書」については、郵送にて令和5年11月24日（金）「必着」までにログハウス協会事務局まで送付願います（なお、郵送は普通郵便で2～3日を要します）。

記

1. 開催日 令和5年12月1日（金）～12月2日（土）

及び日程 12月1日(金): 13時00分 ~ 17時45分予定(講義、筆記試験)  
12月2日(土): 8時30分 ~ 12時00分予定(実技試験)

## 2. 会 場

(1) 集合場所 軽井沢町風越公園 総合体育館1階会議室

〒389-0113 長野県北佐久郡軽井沢町大字笈地 1157-6

TEL : 0267-48-2145

(2) 筆記試験会場 同上

(3) 実技試験会場 同上 駐車場

(調整中のため、近隣に変更する可能性があります)

3. 宿 泊     ホテル プティ・リビエール軽井沢 TEL 0267-44-3339  
              ホテルロイヤルシーズン軽井沢     TEL 0267-45-0440  
              青樹荘                                 TEL 0267-45-7462  
              チサンイン                            TEL 0267-48-5311

※上記は会場近くのホテルですが、軽井沢町内には他にも多数あります。宿泊は原則、各自予約願います。上記ホテルは食事なしの場合 5,000~7,000円程度です。

なお、ネットで申し込み頂けますが、ご希望があればこちらで手配いたします。

## 4. 試験内容     講義(筆記試験)と実技試験(ログスクールではありません)

### (1) 講義内容及び筆記試験科目

- ① 建築施工管理に関する知識
- ② ログハウスの建築法令に関する知識
- ③ 労働安全に関する知識
- ④ 木材の性質に関する知識
- ⑤ 登録基幹技能者(安全管理等)に関する知識

CCUS 資格制度のレベル4(ゴールドカード)取得に向けた講義

### (2) 実技試験内容

「マシンカット部門」加工されたログ部材の組み立て

「ハンドカット部門」チェーンソーによるログ部材の加工

(注) ハンドカット部門の受験者は、チェーンソー、スクライバー等の機材等を持参すること。  
なお、有償で貸し出しも行っているため、希望者は「認定ログビルダー試験申込通知用紙」に記載すること。

5. 受験料（税込）：振込（資格試験実施前に、こちらから連絡予定）

*正会員（従業員を含む）マシンカット部門	13,200 円/1 名
但し、ハンドカット部門は	22,000 円/1 名
*正会員以外（従業員を含む）マシンカット部門	27,500 円/1 名
但し、ハンドカット部門は	38,500 円/1 名
*会員外マシンカット部門	38,500 円/1 名
但し、ハンドカット部門は	49,500 円/1 名

6. 登録料（税込）：振込（試験実施後に結果に合わせて連絡予定）

*正会員（従業員を含む）	3,300 円/1 名
*正会員以外（従業員を含む）	4,400 円/1 名
*会員外	5,500 円/1 名

7. テキスト代（税込）：当日配布、振込（受験料の振込に合わせて連絡予定）

(1) 登録基幹技能者共通テキスト（第5版）	1,350 円
(2) 登録建築大工基幹技能者テキスト 2019	1,550 円

8. ハンドカット部門受験者の特例

ハンドカット部門を受験し、各部門共通の試験に合格した者が、ハンドカット部門の実技試験に不合格となった場合は、マシンカット部門の資格は付与する。

■ 申込書送付先 ■

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 1 階  
一般社団法人 日本ログハウス協会事務局 あて  
TEL : 03-3588-8808 FAX : 03-3588-8829  
E-メール : info@loghouse.jpn.com

## 認定ログビルダー試験事前申込用紙

FAX : 03-3588-8829  
E-メール : info@loghouse.jpn.com  
一般社団法人 日本ログハウス協会 事務局 行

令和5年 月 日

1. 受験者氏名・年齢

フリガナ  
氏 名  
\_\_\_\_\_ ( 歳)

2. 経験年数

年

3. 住所 〒

4. 所属会社名 (正会員・正会員以外・会員外) 該当する項目に○印を記入  
会社名:

5. 連絡先

TEL :  
FAX :  
E-メール :

6. 受験部門 (該当欄に○印を記入して下さい)

1. マシンカット部門
2. ハンドカット部門
3. 宿泊依頼の要否 要 ・ 否

※予約を依頼される場合は、希望の宿泊施設に○印

- ・ホテル プティ・リビエール軽井沢 TEL 0267-44-3339
- ・ホテルロイヤルシーズン軽井沢 TEL 0267-45-0440
- ・青樹荘 TEL 0267-45-7462
- ・チサンイン TEL 0267-48-5311

7. 貸与希望機材 (有償・税込) 支払は当日

1. チェンソー (5,000 円)
2. スクライバー (3,000 円)
3. 曲面カンナ (無料)
4. ヘルメット (1,000 円)

## 認定ログビルダー資格検定試験申込書

写真貼付  
3cm×4cm令和5年 月 日  
一般社団法人 日本ログハウス協会  
会長 喜畑 隆之 様

申込者氏名

印

下記により受験の申込みをいたします。

試験区分	1.マシンカット部門    2.ハンドカット部門	該当する項目に○印を記入
フリガナ 氏名	生年月日 昭・平    年    月    日 (    歳)	
会員の内外	1.正会員    2.正会員以外    3.会員外	該当する項目に○印を記入
連絡先住所	会社名  住所 〒	TEL : FAX : E-メール :
	自宅住所  〒	TEL : FAX : E-メール :
資格名 *資格者証の写し を添付	1. 一級 又は 二級建築士    2.木造建築士 3. 1級 又は 2級建築施工管理技士	
実務経験 (    年)	建築実務経験の内容を具体的に記入	

## 認定ログビルダー試験日程表、服装について

### 1. 日 程

令和5年12月1日（金）

12：30 風越公園総合運動場 開場  
（筆記試験会場も同じ）

13：00 講義（約3時間）  
主催者挨拶（5分）  
①建築施工管理（20分）  
②ログハウスの建築法令（20分）  
③労働安全（20分）  
④木材の性質（20分）  
⑤登録基幹技能者（80分）

※各講義終了後に、約10分の休憩があります。

16：45 筆記試験（45分）

17：45 宿泊先へ移動

18：30 チェックイン後、交流会を予定

令和5年12月2日（土）

8：00～ 宿泊先 出発

移動方法 各自

8：30 実技試験会場着（風越公園総合運動場）

8：40 実技試験方法、注意事項の説明  
マシンカット部門（技術委員会）  
ハンドカット部門（技術委員会）

9：00～ 実技試験開始

12：00 実技試験終了

12：15 試験終了後、解散（予定）

### 2. 実技試験時の服装、保護具等について

実技試験時の服装、保護具等は、採点の対象となりますので、下表を参考にして下さい。

	服 装	保護具等
ハンドカット部門	袖締まりのよい長袖の上着及び裾締まりのよい長ズボン	①保護帽（ヘルメット）、②安全衛生に配慮した手袋、③保護部材の入った安全靴又は同等の性能を有するもの、④保護部材の入った防護ズボン又は同等以上の性能を有するもの、⑤耳覆い等の防音具、⑥保護メガネ等
マシンカット部門	袖締まりのよい長袖の上着及び裾締まりのよい長ズボン	①保護帽（ヘルメット）、②安全等に配慮した手袋、③保護部材の入った安全靴又は同等の性能を有するもの

\*ハンドカット部門の⑤、⑥については、装備することがより望ましい保護具とします。

以上